

4月の図書館だより

No. 468 [2023 (令和5) 年4月号]

草津市立図書館

草津市立南草津図書館

☎ 077-565-1818

☎ 077-567-0373

FAX 077-565-0903

FAX 077-567-2357

日	月	火	水	木	金	土	= TOPICS =
4月23日(日)から5月12日(金)まで 「こどもの読書週間」です						1	「資料貸出券」は、草津市立図書館（本館）・草津市立南草津図書館（南館）・移動図書館とも共通です。
2	3 南館休	4 本館休	5	6	7	8 H① M①	
9	10 南館休	11 本館休	12	13 H②	14	15	本館3階大会議室を利用される団体の展示案内は、草津市ホームページの図書館「行事予定」に掲載しています。
16	17 南館休	18 本館休	19	20	21	22 H③ M②	
23/30	24 南館休	25 本館休	26 両館休	27 M③	28	29 両館休	1983（昭和58）年7月1日に開館して以来、草津市立図書館（本館）は今年で40周年を迎えます。記念行事（イベント）の開催も計画していますのでご期待ください！
開館日 ●本館 水～月曜日 午前10時～午後6時 ○南館 火～日曜日 午前10時～午後8時 休館日 ●本館 火曜日 ○南館 月曜日 ●○両館 祝日、月末水曜日、特別整理期間、 年末年始〔12月28日～1月4日〕							

= EVENTS =	
●草津市立図書館（本館） …… H	○草津市立南草津図書館（南館） …… M
H①：子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 8日(土) 午後2時30分～午後3時 会場 草津市立図書館 絵本コーナー 対象 幼児 内容 紙芝居、絵本の開き読みなど	M①：子ども読書の日記念 おはなし会 日時 8日(土) 午前11時～午前11時45分 会場 市民交流プラザ 音楽室 対象 幼児～小学校中学年向け 定員 10組程度（当日先着受付） 内容 おはなし、大型絵本など
H②：子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 13日(木) 午前11時～午前11時30分 会場 2階 会議室2 対象 乳幼児と保護者の方 定員 10組程度（当日先着受付） 内容 手遊び、絵本の開き読みなど	M②：子ども読書の日記念 おはなしのじかん 日時 22日(土) 午後2時30分～午後3時 会場 南草津図書館 絵本コーナー 対象 幼児 内容 紙芝居、絵本の開き読みなど
H③：子ども読書の日記念 おはなし会 日時 22日(土) 午後2時30分～午後3時15分 会場 3階 大会議室 対象 幼児～小学校中学年向け 定員 50名程度（当日先着受付） 内容 おはなし、大型絵本など	M③：子ども読書の日記念 木曜おはなしのじかん (キッズデー) 日時 27日(木) 午前11時～午前11時30分 会場 南草津図書館 絵本コーナー 対象 乳幼児と保護者の方 内容 手遊び、絵本の開き読みなど
行事について ・行事は申込不要です ・会議室・音楽室で開催の行事は当日開演15分前から入場していただけます。	公式Instagram更新中！！ イベント、展示、館内の飾りつけなどなど、最新のオススメ情報を更新しています。 \アクセスはコチラ/ 

新着図書紹介 2023年 4月

- ・お読みになりたい本がありましたら、ご予約ください。(返却期限の過ぎた本をお持ちの方は、返却を済ませてから、ご予約ください。)
- ・紹介していない本でも、ご予約いただけます。(電話でも結構です。それぞれご利用になる館に直接連絡してください。)

No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名	No.	記号	書名	著者名
1	007.3	超デジタル世界	西垣 通／著	41	504	あのSFはどこまで実現できるのか	米持 幸寿／著	81	902.09 オ	ケアする惑星	小川 公代／著
2	014.72	地域資料サービスの実践	蛭田 廣一／著	42	527	時を重ねる家。		82	910.23 ハ	リンボウ先生のなるほど古典はおもしろい!	林 望／著
3	019.9	知の巨人が選んだ世界の名著200	佐藤 優／監修	43	537.25	EVショック	高橋 優／著	83	910.4 タ	いちにち、古典	田中 貴子／著
4	041	独立のすすめ	福沢 諭吉／[述]	44	540.9	日本の電機産業はなぜ凋落したのか	桂 幹／著	84	911.467 シ	シルバー川柳 バラ色の人生編	みやぎシルバーネット／編
5	102	世界を変えた150の哲学の本	アダム・フェルナー／著	45	549	100円ショップガジェット解体新書	ThousanDIY／著	85	913.6 ア	覇王の轍	相場 英雄／著
6	159 ス	運の方程式	鈴木 祐／著	46	583.8	木工具なぐり・はつり・削りの技法	大工道具研究会／編	86	913.6 ア	朝星夜星	朝井 まかて／著
7	159.79	幸せをつかむ60代からの生き方	岡野 誠一／著	47	588.5	世界のお酒図鑑	地球の歩き方編集室／編集	87	913.6 ア	猛き朝日	天野 純希／著
8	160.4	みんなの宗教2世問題	横道 誠／編	48	589.73	文房具屋さん大賞 2023		88	913.6 イ	死ぬまで続く恋	泉 典子／著
9	180.4	住職さんは聞き上手	釈 徹宗／著	49	590	「大好きなもの」しか持たない少ない暮らし	MIHO／[著]	89	913.6 ウ	逆転のバラッド	宇佐美 まこと／著
10	192.1	証し	最相 葉月／著	50	590.4	明るい方へ舵を切る練習	一田 憲子／著	90	913.6 ウ	歌枕殺人事件	内田 康夫／著
11	210.47	週刊戦国ゴシップ	スエヒロ／著	51	591	55歳からの節約塾。		91	913.6 オ	がらんどろ	大谷 朝子／著
12	216.03	畿内と近国	吉村 武彦／編	52	592.7	猫のためのDIY家づくり	建築知識／編	92	913.6 オ	君に光射す	小野寺 史宜／著
13	230	一冊でわかる東欧史	関 眞興／著	53	594.7	今、作りたいスマホホルダー		93	913.6 カ	ゆうべの食卓	角田 光代／著
14	242.03	古代エジプト人は何を描いたのか	大城 道則／編著	54	596	温めなおしてもおいしいごはん	堤 人美／[著]	94	913.6 カ	月下の黒龍	神永 学／著
15	280.7	読み継がれる自分史の書き方	森 一夫／著	55	596	体が整うとっておきのしょうがレシピ	森島 土紀子／著	95	913.6 カ	街に躍る	川上 佐都／著
16	281.04	偉人たちの決断	加来 耕三／著	56	596.04	エプロン手帖	平野 レミ／著	96	913.6 カ	黄色い家	川上 未映子／著
17	289.1 ニ	天路の旅人	沢木 耕太郎／著	57	596.2	個性を極めて使いこなすスパイス完全ガイド	稲田 俊輔／著	97	913.6 シ	ガウディの遺言	下村 敦史／著
18	290.9	歴史と宗教がわかる!世界の歩き方	池上 彰／著	58	596.65	あんこの本		98	913.6 ス	恋とそれとあと全部	住野 よる／著
19	291.63	大阪のトリセツなにわおもしろ学		59	596.65	今日のおやつ。		99	913.6 タ	ラーメンカレー	滝口 悠生／著
20	297.9	南極の食卓	渡貫 淳子／著	60	599	赤ちゃんのしぐさBOOK	小西 行郎／著	100	913.6 テ	白ゆき紅ばら	寺地 はるな／著
21	302.386	ウクライナ通貨誕生	西谷 公明／著	61	626	深掘り野菜づくり読本	白木 己歳／著	101	913.6 ニ	キドナブキディング	西尾 維新／著
22	304	現代陰謀事典	鈴木 宣弘／ほか著	62	627.83	はじめての花の寄せ植え	井上 まゆ美／著	102	913.6 ニ	イレブン殺人事件	西村 京太郎／著
23	318.264	社会の変え方	泉 房穂／著	63	645.76	ねこほぐし	中桐 由貴／著	103	913.6 ニ	蝙蝠か燕か	西村 賢太／著
24	332.107	捨てられる日本	ジム・ロジャーズ／著	64	673.36	メルカリガイドブック	桑名 由美／著	104	913.6 ハ	Change the World	秦 建日子／著
25	336.55	社会人になったらすぐに読む文章術の本	藤吉 豊／著	65	673.7	全国駄菓子屋探訪	土橋 真／監修	105	913.6 マ	あなたはここにいないとも	町田 そのこ／著
26	338.18	アメリカの高校生が学んでいる投資の教科書	ティモシー・オルセン／著	66	673.93	後悔しない大切な人のおくり方	つのだ ちえみ／著	106	913.6 メ	魂魄の道	目取真 俊／著
27	366	人が働くのはお金のためか	浜 矩子／著	67	675.18	もっと素晴らしきお菓子缶の世界	中田 ふう／著	107	914.6 イ	健やかな体の作り方	五木 寛之／著
28	371.42	不登校-親子のための教科書	今村 久美／著	68	699.39	一旦、退社。	堀井 美香／著	108	914.6 カ	明日も一日きみを見てる	角田 光代／著
29	377.9	大学生が狙われる50の危険	三菱総合研究所／著	69	702.148	天下人たちの文化戦略	北野 信彦／著	109	914.6 シ	ヤポネシアの海辺から	島尾 ミホ／著
30	391.6	世界史を変えたスパイたち	池上 彰／著	70	739	シーリングスタンプの楽しみ方	SE編集部／編	110	914.6 セ	脱定年幻想	勢古 浩爾／著
31	404	渡り鳥たちが語る科学夜話	全 卓樹／著	71	751.9	美術館を装う名画アクセサリーの作り方	くまごろ／著	111	914.6 ヒ	それでも女をやっていく	ひら りさ／著
32	429.6	物質は何からできているのか	ハリー・クリフ／著	72	755.5	いちばんよくわかるはじめての革手縫い	野谷 久仁子／著	112	914.6 ミ	好きになってしまいました。	三浦 しをん／著
33	457.87	新説・恐竜	福井県立恐竜博物館／日本語版監修	73	767.8	夢の叶え方はひとつじゃない	岡嶋 かな多／著	113	914.6 ム	はやく一人になりたい!	村井 理子／著
34	467.3	新しいゲノムの教科書	中井 謙太／著	74	778.09	社長たちの映画史	中川 右介／著	114	914.6 ヨ	ものがわかるということ	養老 孟司／著
35	481.1	あつまる細胞	竹市 雅俊／著	75	782.04	人は何歳まで走れるのか?	南井 正弘／著	115	915.6 オ	銀座に住むのはまだ早い	小野寺 史宜／著
36	490.4	医の变革	春日 雅人／編	76	787.6	真田家の鷹狩り	二本松 泰子／著	116	915.6 モ	アジア多情食堂	森 まゆみ／著
37	491.371	脳の闇	中野 信子／著	77	788.1	家で楽しむ大相撲	ホビージャパン相撲部／著	117	929.13 チ	明るい夜	チェ ウニョン／著
38	492.916	もしものときにすぐ動ける応急処置52シーン	三上 剛人／編集	78	810.4	面白くて眠れなくなる日本語学	山口 諤司／著	118	933.7 カ	帝国の亡霊、そして殺人	ヴァシーム・カーン／著
39	498.04	養老先生、再び病院へ行く	養老 孟司／著	79	816.6	手紙の文例・マナー新事典	中川 越／監修	119	933.7 テ	分解する	リディア・デイヴィス／著
40	498.583	高カ力オチョコのすごい健康長寿力	栗原 毅／監修	80	830	料理を楽しむための英語表現	Michy里中／著	120	944.7 シ	珈琲と煙草	フェルディナント・フォン・シーラッハ／著

- 草津市立図書館トップページ(PC用): <http://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/>
- パソコンからの蔵書検索・利用照会ページ: <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kusatsu/webopac/index.do>



- 図書館からの予約連絡用メールアドレス: kusatsu.library@info-a.lics-saas.nexs-service.jp
(送信専用です。返信されてもお答えできません。)

今月の新刊から



『漢字の動物苑』

円満字 二郎／著
(岩波書店)

811.2 【本館所蔵】

「長い鼻を持つ、陸に住む哺乳類で最大の動物」といえばゾウ。漢字では「象」と書きますが、これはもともと絵から生まれた象形文字です。カタカナのクの部分に鼻を、右のはらいが尾を表していると考えて横倒しにすると、確かにゾウの姿に見えてきます。この文字の成り立ちから、現在中国大陸にはいないゾウが、漢字が生まれた紀元前1300年頃には生息していた、ということが推測できるといいます。

この本は、78の動物について『広辞苑』の説明を引きつつ、漢字表記からさらに掘り下げた話題を季節の移り変わりとともに紹介する、動物歳時記です。ひとつの動物につき2〜4ページほどの短い文の中に蘊蓄が詰まっています。軽い読み心地ながら好奇心や知識欲を満たしてくれます。

日に日に暖かくなり、動物たちも活動的になる季節。街や動物園で生き物を目にするときにこの本で得た豆知識があると、お出かけがより楽しくなりそうです。(本館 吉川)

発酵食品は、腸内環境を整える、栄養が吸収されやすいなど、体に良い食品として注目されていますが、ヨーグルトやチーズ、納豆、味噌など身近な食品も多く、毎日なにかしら食べているのではないのでしょうか。

本書では100種類を超えると言われる発酵食品の魅力や歴史、どのようにつくられているのかなどが紹介されています。発酵は微生物の働きによっておこるものが多く、腐敗との違いは人間にとって有益かどうかで、人間の価値観で区別されているのだそうです。その中でも日本食に欠かせないのがカビの一種である麹菌で、味噌やみりん、清酒に甘みや旨味をもたらしています。

日本には地域ごとに特色のある発酵食品が多数あり、滋賀県では「ふなずし」が有名です。苦手な方も多いと思いますが、おいしさを知るには、良いふなずしに出会い、何度も食べて経験値を積むことが必要ようです。いろいろな発酵食品を是非試してみてください。(南館 和田)

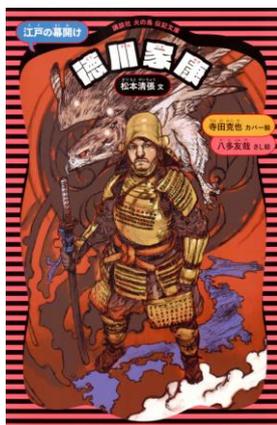


『発酵食品を楽しむ教科書』

金内 誠／監修
(ナツメ社)

588.51 【南館所蔵】

司書のおすすめ



『徳川家康

—江戸の幕開け—

松本 清張／文
八多 友哉／さし絵
(講談社) 2017年

289.1ト

【両館所蔵】

ふとしたきっかけから思いがけない一冊と出会うことがある。現在放送中の大河ドラマ「どうする家康」を見る前に、小説を読もうと思い立ち、何がいかと調べてみた。「徳川家康」と言えば、山岡荘八著(全26巻)を思う人が多いだろう。他にも、司馬遼太郎や隆慶一郎、安倍龍太郎等、名だたる歴史小説家が名を連ねる中、推理小説作家としてのイメージが強い松本清張の名に目にとまり、その意外性から手に取って読んだのが、本書である。徳川家康の一生を、彼が生きてきた時代や同時代を生きた彼と関係の深い人物などを織り交ぜながら、その人間像を浮かび上がらせた歴史小説(伝記)であり、丁寧な解説と描写でわかりやすく書かれていて大人にも十分読み応えのある児童書だ。

家康が幼い時に母と生き別れ、11年間も人質として他国にやられたことや、織田信長の死後、豊臣秀吉に先に天下を取られたために40歳から21年間も辛抱することになった場面などでは、「苦勞することの意味」や「苦難に負けない辛抱強さ」など著者自身の言葉で説いている部分が見受けられる。子ども達へのメッセージとしてだが、大人が読んでもストーンと胸に落ちる説得力と愛情を感じて、著者に励まされているような気持ちになった。

信長、秀吉、家康、三者三様の天下取りは見どころで、特に家康が信長、秀吉と決定的に違った「改革(組織力)」について興味深く読み進んだ。辛抱強く苦勞を乗り越える力や、天下人を立てつつも自分というものはしっかり持って、学問や読書を修養し、質素儉約、感情によって行動することを戒めとした家康の人間像を知ることができるエピソードも満載である。晩年焦りが出て、短気で感情的になる場面などの描写もまた、著者ならではの味が出ていて、家康という人間により引き込まれていった。人間を多面的に捉え、その深奥に触れることができる松本清張の世界を是非味わってほしい。(本館 二井)